

# 住みよいまちづくりへ貴重な意見



## 地域懇談会の実施状況

18区の地域懇談会の様子

■お問い合わせ先…まちづくり推進課 ☎46-5578

「今後10年間で取り組むこと」をテーマに、令和3年10月1日から12月1日の日程で開催した地域懇談会において、地域の皆さんと活発な意見交換が行われました。今回いただいた貴重な意見や要望を踏まえながら、今後のまちづくりに生かし、町と町民が一体となり活気あふれるまちとなるよう町政運営に取り組んでまいります。各行政区から寄せられた主な質問や意見について、今月号と来月号の2号に分けて紹介いたします。

### 主な質問・意見

■【10区】(10月1日)

Q 上野台住宅4号棟予定地の活用について、病院などの誘致を考えていると聞いていたが進んでいるのか。

A 病院や福祉施設などを優先したいと思っておりますが具体的に決まっている状況ではないので、病院に限らず宅地分譲など内部で検討しながら、有効に活用してまいります。

■【11区】(10月4日)

Q 新しい社会教育施設の開設により既存の町公民館、図書館、志羅山児童館はどうなるのか。

A 既存の公民館、図書館については、起債のルールからそれぞれ公民館、図書館活動としての利用はできないので、違う使い方ができるのか、または解体かを検討しています。志羅山児童館については、小学校の放課後児童クラブの利用状況を見ながら今後の方針を決めてまいります。



既存の町立図書館

■【12区】(10月12日)

Q 町内の子どもたちの中に、いじめや虐待を受けている子どもはいくらか。

A 今は本人がいじめられたと感じれば「いじめ」と定義されるように変わるので、昔はゼロでしたが今は増えていきます。ただし、いじめがきっかけで学校に来られなくなったり、病院にかかったりする深刻な案件はなく、学校の中で解決しているのがほとんどです。虐待についても、今のところ大きな問題はありませんが、学校だけではなく保健センターや児童相談所、警察とも情報交換しながら対応しています。

■【13区】(10月13日)

Q 一人暮らしで、マスクや消毒液が必要でも買えない人がいて、マスクが無いから出掛けられない人がいる。区長や民生委員に協力してもらい配布できないか。

A 町でマスクなどを備蓄しているのに対応します。令和3年10月の区長会において、各行政区に1箱(50枚)ずつ配布しました。

■【14区】(10月18日)

Q 東警交通のバスは存続することとなったが、当面の間とはいつまでか。

A 具体的には決まっていますが、今年度はすぐに廃止するわけではありません。ただし、土曜日については令和4年1月から休止となります。今後さらに利用が少なくなると運行の継続が厳しくなるので、地域の皆さんのご利用をお願いいたします。

■【15区】(10月19日)

Q 世界農業遺産登録を指しているが中身がよく分からない。説明会を開いて賛同を得るべきではないか。

A 各行政区に世界農業遺産の内容をまとめたD



世界農業遺産登録を目指す東稲山麓地域

VDを配布しましたので、これらを活用しながらPR活動を進め、今ある文化を後世に伝えるため、今後もしっかりと説明しながら地域と連携し登録に向けて取り組んでいきます。

■【16区】(10月26日)

Q 悠久の湯は年々利用者が減って赤字が増えていくのではないかと。現状をどう考えているのか。

A 平成13年の開館から入館者数は190万人を超えました。さまざまなキャンペーンを行いながら利用者を維持できています。維持・修理に費用は掛かりますが、町民が

■【17区】(10月27日)

Q 県道一関北上線に測量が入っているが、どの辺を通るルートなのか。

A 県で予算化され、今年度は測量、来年度は設計と聞いています。ルートは、竜ヶ坂付近から山王付近まで、今の県道よりも上側を通るルートになるとお思います。ルートを定めるために測量をしていますので、詳細は測量後に皆さんに提示されるとお思います。

■【18区】(10月29日)

Q 高齢者の一人暮らしや空き家など、より身近な問題になってきたと感じている。総合計画の「空き家対策の推進」について、どのような取組を行うのか。

A 空き家を購入したい人につなぐ「空き家バンク」事業を行っており、これまで登録した長島地区の物件は全て売れました。最近では地方移住の意向が増え、問い合わせも増えていますが、空家バンクへの登録を促進しながら、町外の人を移住呼び込むだけでなく、町内の人も空き家に入居し定住を促進する状況をつくってまいります。

■【19区】(11月1日)

Q 都市部ではワクチン接種証明書を提示してサービスを受けられるようだが、町では接種証明書の発行はどのようなのか。

A 窓口申請、郵送申請、電子申請(マイナンバーカード)を活用したワクチン接種証明書アプリ)で発行できます。また、日本国内における接種事実の証明としては、予防接種済証が引き続き利用可能です。

■【20区】(11月2日)



19区の地域懇談会の様子

Q 防火水槽の汚泥処理について何年も前からお願いしているが、放射能の問題で処理できない。いま火事になったら水源が確保できない状況である。汚泥処理ができないのあれば、消火栓の設置をお願いしたい。

A 汚泥の処理の仕方について国からまだ示されておらず、汚泥を運ぶ事は出来ませんが、汚泥をバックに入れて隣接地に仮埋設できるのであれば対応できます。防火水槽が機能しないようであれば、消火栓の設置を考えます。